

ついに！日本酒貯蔵試験を開始 ～鳴子ダム長期熟成酒の取り組み～

1月24日に大崎市と鳴子ダム管理所で覚書をかわした日本酒の長期熟成保存実験を4月18日から開始します。

貯蔵場所：鳴子ダム 旧道排水トンネル、上段監査廊、下段鑑査廊

貯蔵期間：令和2年4月18日（土）午前～令和6年3月31日（4年間）
※貯蔵開始（搬入）日時は4月18日（土）9：30からの予定です。

実験実施酒造会社：株式会社一ノ蔵（大崎市松山）

貯蔵予定数：720ml瓶＝300本＋α

※鳴子ダムの様子は、鳴子ダムホームページ「鳴子ダムライブ映像」でもリアルタイムで見ることが出来ますので、是非ご覧ください。
《 鳴子ダムホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/naruko/> 》

発表記者会 ： 古川記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 鳴子ダム管理所
電話 0229-82-2341（代表）
所長 さとう のりお 佐藤 徳男（内線 201）

鳴子ダムで日本酒の貯蔵試験を開始！

～長期熟成保存実証試験始まる～

鳴子ダム

大崎市と鳴子ダム管理所では、近年高まっているダム人気を背景に、地域活性化取り組みの一環として、大崎市内醸造の日本酒の長期熟成保存実験の覚書を締結しました。

それに先立ち、鳴子ダムにおいて日本酒の貯蔵実証試験を開始します。



排水トンネル内



上段監査廊内



下段監査廊内

令和元年12月5日 現地調査会の様子



令和2年1月24日 覚書調印式の様子